



7市合同による投票用紙リサイクルの実施 ～CO2 排出量 90%削減！持続可能な社会の実現に向けて～

静岡県知事選挙執行に伴い、7市合同による使用済み投票用紙のリサイクルを実施します。
令和5年統一地方選挙では県内4市合同によるリサイクルを実施しましたが、新たに3市が加わったことで、今回は7市による合同処理を実施します。

ここがポイント！

- 静岡県内の複数自治体合同による投票用紙のリサイクルは、令和5年統一地方選挙に続き2回目
- 参加自治体は7市となり、前回の実施（4市合同）から3市が新たに加わり、拠出する投票用紙の枚数は倍増（約120万枚→約247万枚）しました。
- リサイクルすることにより、焼却した場合と比較してCO2排出量を約90%削減します！

1 投票用紙の引き渡し日時・場所

引渡日 令和6年7月17（水）～18日（木）
各市の回収時間及び場所は別紙のとおり

2 リサイクルされる投票用紙の数量

7市合計 2,470,688票
（前回 1,196,000票）
各市の投票用紙数量は別紙のとおり



3 受託者

受託者：NPO法人選挙管理システム研究会（東京都中央区八丁堀4-9-10）
受託者に投票用紙を引き渡した後、埼玉県にある再資源化工場（東和ケミカル株式会社）に運搬され、適切な管理のもと再資源化されます。

4 これまでの経過、補足情報

- ・突発的な選挙の実施にも関わらず、前回（令和5年統一地方選）から新たに3市が加わり、今回は参加を見送った自治体の中にも、突発的な選挙でなければ参加したいという意見がありました。
- ・令和5年2月に投票用紙の保存に係る事務について合理化が図られたことにより、未使用の投票用紙の保存期間の見直しが図られ、これまで苦慮していた投票用紙保存場所の省スペース化が図られました。
- ・使用済み投票用紙はサーマルリサイクル（熱回収）を行わず、すべて再資源化を行います。